青森県飼料作物奨励品種一覧表

1 牧草

はるねみどり 早生種 1番草の収量が多い。採草放牧兼用。 まきばたろう 中生種 夏期の生育が旺盛。採草放牧兼用。 ハルジマン 晩生種 1番草の収量が多い。採草放牧兼用。 バッカス 晩生種 1番草の収量が多い。採草放牧兼用。 えさじまん 晩生種 越冬性及び永続性に優れる。	指定年次 平成14年 平成23年 平成23年 平成18年 平成26年 令和4年
アキミドリⅡ 極早生種 採草放牧兼用(高標高地を除く)。 はるねみどり 早生種 1番草の収量が多い。採草放牧兼用。 まきばたろう 中生種 夏期の生育が旺盛。採草放牧兼用。 ハルジマン 晩生種 1番草の収量が多い。採草放牧兼用。 バッカス 晩生種 1番草の収量が多い。採草放牧兼用。 えさじまん 晩生種 越冬性及び永続性に優れる。	平成23年 平成23年 平成18年 平成26年 令和4年
はるねみどり 早生種 1番草の収量が多い。採草放牧兼用。 オーチャードグラス 中生種 夏期の生育が旺盛。採草放牧兼用。 ハルジマン 晩生種 1番草の収量が多い。採草放牧兼用。 バッカス 晩生種 1番草の収量が多い。採草放牧兼用。 えさじまん 晩生種 越冬性及び永続性に優れる。	平成23年 平成23年 平成18年 平成26年 令和4年
オーチャードグラスまきばたろう ハルジマン バッカス えさじまん中生種 晩生種 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	平成23年 平成18年 平成26年 令和4年
パルジマン 晩生種 1番草の収量が多い。採草放牧兼用。 パッカス 晩生種 1番草の収量が多い。採草放牧兼用。 えさじまん 晩生種 越冬性及び永続性に優れる。	平成18年 平成26年 令和4年
ハルシマン 晩生種 1 番草の収量が多い。採草放牧兼用。 バッカス 晩生種 1番草の収量が多い。採草放牧兼用。 えさじまん 晩生種 越冬性及び永続性に優れる。	平成26年 令和4年
バッカス 晩生種 1番草の収量が多い。採草放牧兼用。 えさじまん 晩生種 越冬性及び永続性に優れる。	令和4年
クンプウ 極早生種 秋の生育良好。採草用。	昭和61年
	平成26年
ノサップ 早生種 再生力が旺盛で収量が多い。採草用。	平成5年
マオイ 早生種 収量が多く、越冬性及び越夏性に優れる。採草用。	令和5年
チモシー クライマックス 中生種 葉長、葉幅が大きい。採草用。	昭和44年
アッケシ 中生種 斑点病抵抗性が強い。採草用。	平成11年
アルテミス 中生種 草丈が高く、収量が多い。採草用。	平成30年
ヘリオス 中生種 収量が多い。採草用。	平成30年
なつぴりか 中生種 収量が多く、越夏性に優れる。採草用。	令和6年
	平成11年
イタリアンライグラス ナガハヒカリ 中生種 耐雪性が極めて強い。採草用。	平成8年
	平成23年
	昭和50年
夏ごしペレ 晩生種 越夏性及び永続性に優れる。採草放牧兼用。	令和4年
	平成28年
	平成31年
	平成26年
	平成26年
リードカナリーグラス パラトン 早生種 草生密度が高く、雑草の侵入が少ない。刈遅れにより嗜 好性が低下するため、1番草は出穂期までに刈り取る。	平成20年
マメ科牧草	
アカクローバ ナツユウ 早生種 オーチャードグラスの晩生品種、チモシーの極早生・早 生品種との混播に適する。	平成25年
	平成28年
	昭和44年
マキバシロ 早生種 イネ科との混播適性が高い。	平成5年
マルコスルコス ケレス 早生種 耐病性、永続性に優れる。採草用。	平成26年
	平成30年

2 サイレージ用とうもろこし

品種名 (系統名)	早晩性	適当な栽植密度	品種特性等	指定年次
ゴールドデントKD421	極早生種	8,000本/10a	収量が多く、耐倒伏・折損性に優れる。	令和5年
ゴールドデントKD090カリス	極早生種	8,000本/10a	雌穂割合が高く、収量が多い。	令和5年
Z -corn950 α (ZX9595)	極早生種	8,000本/10a	長稈で収量が多く、紋枯病に強い。	令和5年
パイオニア100日 (P9400)	早生種	7,000本/10a	長稈で収量が多く、耐病性、耐倒伏性に優れる。	平成27年
パイオニア106日 (36B08)	早生種	7,000本/10a	短稈で収量が多く、耐病性に優れる。	平成15年
LG3490 (旧:スノーデント108)	早生種	7,000本/10a	長稈で収量が多く、紋枯病に強い。	平成23年
パイオニア108日 (34N84)	早生種	7,000本/10a	収量が多く、耐倒伏性に優れる。	平成23年
北交65号(北交65号)	早生種	7,000本/10a	収量が多く、耐病性に優れる。	平成26年
スノーデント110 (LG30500)	早生種	7,000本/10a	長稈で、耐倒伏性に優れる。	令和4年
パイオニア118日 (P2088)	中生種	6,000本/10a	長稈で収量が多く、耐病性に優れる。	平成28年
クミアイデント118N (GN1645)	晩生種	6,000本/10a	安定した収量で、耐病性、耐倒伏性に優れる。	平成19年

3 その他飼料作物

<u> </u>				
草種	品種名	早晩性	品種特性等	指定年次
エン麦	前進	中生種	短稈で、子実が多い。サイレージ用。	昭和44年
	アムリⅡ	中生種	耐倒伏性に優れる。サイレージ用。	平成18年
	ニューオールマイティー	中生種	耐倒伏性に優れる。サイレージ用。	平成18年
ライ麦	春香	晚生種	収量が多く、耐倒伏性に優れる。	平成23年
飼料用稲	えみゆたか	中生地	冷涼地帯で玄米収量が多く、いもち病抵抗性に優れる。 飼料用米向け品種。	平成28年
	ゆたかまる		玄米収量が多く、耐倒伏性及びいもち病抵抗性は極めて強 い。飼料用米向け品種。	令和2年
	あおばまる	中生種	長稈で収量が多く、耐冷性が極めて強い。WCS向け品種。	令和3年